



平成27年8月5日

大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 「事業シンポジウム2015」の開催について



四国地区の国立5大学（徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学）が相互に連携し、連携大学全体の教育の質の向上を図るため、平成25年10月に大学連携 e-Learning 教育支援センター四国（センター四国）を設立しました。

センター四国では「四国における e-Knowledge を基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」に関わる事業成果を公表し、その周知を図ることを目的として毎年事業（報告）シンポジウムを開催しておりますが、この度「e-Learning を活用したアクティブラーニング」をテーマとした事業シンポジウムを徳島大学に於いて開催します。

◇シンポジウムの概要

テーマ：「e-Learning を活用したアクティブラーニング」

日時：平成27年9月3日（木）13:45～17:00

場所：徳島大学常三島キャンパス 工学部共通講義棟6階 創成学習スタジオ
（徳島市南常三島町1丁目1）

※入場無料でどなたでもお聴き頂けます。

共催：教育システム情報学会

センター四国 HP シンポジウム案内 URL：<http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/event2015.html>



近年、学習者が主体的・協働的に学ぶ学習（いわゆる「アクティブラーニング」）の重要性が指摘されています。本シンポジウムでは、高等教育機関のフルオンライン型授業においても学生が主体的・協調的に学ぶためにはどうすればよいか、科目や学生の特性に応じた e-Learning の活用方法はあるか、e-Learning と対面授業とをどうブレンドすることが最適かなど、「e-Learning を活用したアクティブラーニング」について議論したいと考えています。

特別講演では MOOCs への取り組みで著名なオランダのデルフト工科大学ニューメディアセンター マネージャーの Leon Huijbers 氏から、米国と比較した欧州の e-Learning 動向やオンライン教育の成功の秘訣についてお伺いします。（講演は英語で行い、同時通訳はございません）

その後、大学連携 e-Learning 教育支援センター四国から、四国における e-Learning の取り組みについて紹介します。総合討論では村上正行先生（京都外国語大学 教授）を迎えて e-Learning の利点や課題に迫り、全体で「e-Learning を活用したアクティブラーニング」について検討します。

○プログラム

13:45 開催校学長挨拶・開催校より趣旨説明

14:00 特別講演

「The X-Factor in Online Education: From European strategy to campus practice」
Leon Huijbers (New Media Center, Delft University of Technology)

15:30 事業紹介（センター長、各ワーキンググループ主査）

16:15 総合討論「e-Learning を活用したアクティブラーニング」

連携大学代表討論者

村井 礼（香川大学）

金西 計英（徳島大学）

宮下 晃一（鳴門教育大学）

田中 寿郎（愛媛大学）

立川 明（高知大学）

指定討論者

村上 正行（京都外国語大学 教授）

17:00 閉会挨拶

※詳細については、別紙チラシをご参照ください。

問い合わせ先

大学連携 e-Learning 教育支援センター四国

徳島大学分室

（〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1 徳島大学内）

責任者 分室長 金西 計英

担当者 教育支援課教務・情報係

Tel: 088-656-7095

Fax: 088-656-7292

Mail: els.support@tokushima-u.ac.jp



入場
無料

テーマ

e-Learningを活用したアクティブラーニング

Program

12:30	開 場	受付開始
13:00	挨拶・表彰など	教育システム情報学会長挨拶・表彰等
13:45		開催校学長挨拶 香川 征 (徳島大学 学長) 開催校より趣旨説明 金西 計英 (大学連携e-Learning教育支援センター四国 徳島大学分室長)
14:00	特別講演	 The X-Factor in Online Education From European strategy to campus practice ※講演は英語(同時通訳はございません。) Leon Huijbers (New Media Center, Delft University of Technology)
15:30	事業紹介	センター長、各ワーキンググループ主査
16:15	総合討論	e-Learningを活用したアクティブ ラーニング 連携大学代表討論者) 村井 礼(香川大学) 金西 計英(徳島大学) 宮下 晃一(鳴門教育大学) 田中 寿郎(愛媛大学) 立川 明(高知大学) 指定討論者) 村上 正行(京都外国語大学 教授)
17:00	閉会挨拶	林 敏浩 (大学連携e-Learning教育支援センター四国 センター長)

共催：教育システム情報学会

近年、学修者が主体的・協働的に学ぶ学習(いわゆる「アクティブラーニング」)の重要性が指摘されています。本シンポジウムでは、高等教育機関のフルオンライン型授業においても学生が主体的・協働的に学ぶためにはどうすればよいか、科目や学生の特性に応じたe-Learningの活用方法はあるか、e-Learningと対面授業とをどうブレンドすることが最適かなど、「e-Learningを活用したアクティブラーニング」について議論したいと考えています。

特別講演ではMOOCsへの取り組みで著名なオランダのデルフト工科大学ニューメディアセンターマネージャーのLeon Huijbers氏から、米国と比較した欧州のe-Learning動向やオンライン教育の成功の秘訣についてお伺いします。その後、大学連携e-Learning教育支援センター四国から、四国におけるe-Learningの取り組みについて紹介します。

総合討論では村上正行先生(京都外国語大学 教授)を迎えてe-Learningの利点や課題に迫り、全体で「e-Learningを活用したアクティブラーニング」について検討します。

▶ 日 時

2015年 9月 3日(木)
13:45 ~ 17:00

▶ 場 所

徳島大学常三島キャンパス
工学部共通講義棟6階 創成学習スタジオ

お問
合せ

〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1 徳島大学内
大学連携e-Learning教育支援センター四国
徳島大学分室
Tel 088(656)7095

詳細

センター四国HP シンポジウム案内

<http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/event2015.html>

申込みは裏面をご覧ください

大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 事業シンポジウム 2015

日時：2015年9月3日(木) 13:45～17:00

(受付開始 12:30～)

場所：徳島大学常三島キャンパス工学部共通講義棟6階 創成学習スタジオ

(徳島駅より徳島市営バス「島田石橋」行、「商業高校前」行に乗車し、
「助任橋」又は「徳島大学前」又は「徳島大学南」下車徒歩5分)

申 込 書

所 属	氏 名	電話番号

※お申し込みは e-mail または FAX でお願ひします。

(詳細はホームページをご確認ください。)

<http://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/event2015.html>

■お申し込み・お問い合わせ先

大学連携 e-Learning 教育支援センター四国 徳島大学分室

電話：088 (656) 7095

FAX：088 (656) 7292

e-mail：els.support@tokushima-u.ac.jp